

教科名	科目名	単位数	年・組
国語	国語	4	3年1組～3組

使用教科書	副教材
新編 新しい国語3 (東京書籍)	カラー 小倉百人一首 (京都書房) 常用漢字ダブルクリア (尚文出版) 現代文読解WORKS レッスン1 (尚文出版) 錬成 古典問題集 (育伸社)

1. 学習の目標

<p>文章を速く正確に、精密に読む訓練をする。 語彙を拡充し、表現の幅を広げる。 古典読解のための知識 (古文単語・漢文訓点・文法) を広げ、知識の先取りを行う。 言葉に対する感受性を養い、伝統文化への理解を促す</p>
--

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 話すこと・聞くこと	3. 書くこと	4. 読むこと	5. 知識・理解
国語への関心が高く、自ら進んで文章に接し、理解の幅を広げようとしている。	他者の発言・文章を正確に理解し、また自分の考えを明快なことばで表現できる。	目的に応じた読みやすい文字を、正しい筆順・形で書くことができる。	読書が生活の中に無理なく浸透し、あらゆる種類の文章を正確に理解することができる。	偏狭な知識にとらわれず、ものごとを多角的にとらえ考えることができる。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法	
1	4	生命は	詩の意味や効果的な表現を捉え、読み方を工夫して音読する。	定期試験 小テスト 提出物 ノート 発表・発言	
		二つのアザミ	表現の工夫に注意して、筆者の考えを捉える。		
		俳句の読み方、味わい方	俳句の句風に注目して、俳句を読み味わう。 俳句の決まりを学ぶ。		
	5	間違えやすい敬語	間違えやすい敬語に注意し、正しい敬語の使い方を理解する。		
		形	登場人物の言動の意味に注意して、作品を味読する。 場面の展開や表現の仕方に注目する。		
		連語・慣用句	連語や慣用句について理解する。		
		熟語の構成・熟字訓	熟語の構成や熟字訓について理解する。 様々な熟語を学び、使えるようにする。		
	6	絶滅の意味	論の進め方に注意して、筆者の主張を捉える。 人間社会との関わりについて考え、自分の考えを持つ。		
		四字熟語	四字熟語の構成について理解し、さまざまな四字熟語を知る。		
		万葉・古今・新古今	和歌のリズムに注意して音読するとともに、歴史的背景などに注意して、それぞれの和歌に込められた意味を捉える。 優れた表現や文体の特徴に注意して作品を読み味わい、作品に込められた作者の思いを読み深める。 それぞれの歌集の歌風を学ぶ。 文語文法 (助動詞) について学ぶ。		
		おくのほそ道	有名な冒頭文を学び、暗唱する。 当時の状況や作者の思いを捉え、古人の考え方を学ぶ。		
	7	現代文読解WORKS	*原則として各授業開始10分間に演習を行う。		
			黄金の扇風機		論の進め方や表現に仕方に注意して作者の考えを読み取る。
			サハラ砂漠の茶会		「美しさ」「美」に対する自分の考えを持つ。
送り仮名			送り仮名の付け方について理解する。		

2	9	論語	繰り返し音読して漢文に慣れる。 漢文を書き下し文に正しく直す。	定期試験 小テスト 提出物 ノート 発表・発言
		問題演習	多くの文章に接し、読解力を養う。	
	10	場面に応じて話そう	目的や相手、時間に応じて自分の経験や知識を再構成し、聞き手にわかりやすく語句を選んで話す。	
		言葉の移り変わり	言葉の変化について理解する。	
		文法のまとめ	文法的な性質の異なる語の見分け方を学ぶ。	
	11	故郷	故郷の人々の過去と現在の様子を捉え、登場人物の関係の変化について読み取る。 社会の中で生きる人間の姿について、感じたことや考えたことをまとめる。	
		紛らわしい漢字	形や音の似た、紛らわしい漢字について学ぶ。	
現代文読解WORKS		*原則として各授業開始10分間に演習を行う。		
12	百人一首	百人一首の復習。		
3	1	百人一首	暗記確認テスト	定期試験 小テスト 提出物 ノート 発表・発言
		いつものように新聞が届いた	情報の意義とメディアの役割について考える。 災害時における情報の価値やメディアの役割について考える。	
		初恋	表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。 生と死について考える。	
	2	話し合いで問題を解決しよう	話の論点整理する練習を行い、意見を出し合う。 問題解決に向けて互いの考えを生かし合う	
		間違えやすい言葉	読み間違えたり書き間違えたりしやすい言葉に注意し、正しい知識を身につける。	
		今の思いをまとめよう	分かりやすい文を書くために、文の中の文の成分の順序や照応、文の組み立てなどについて考えさせる。 正しい言葉の使い方、原稿用紙の使い方など、総合的な国語表現力の拡充を図る。	
	3	現代文読解WORKS	*原則として各授業開始10分間に演習を行う。	

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。